

# リニア中央新幹線計画 に関する意見

平成22年7月2日

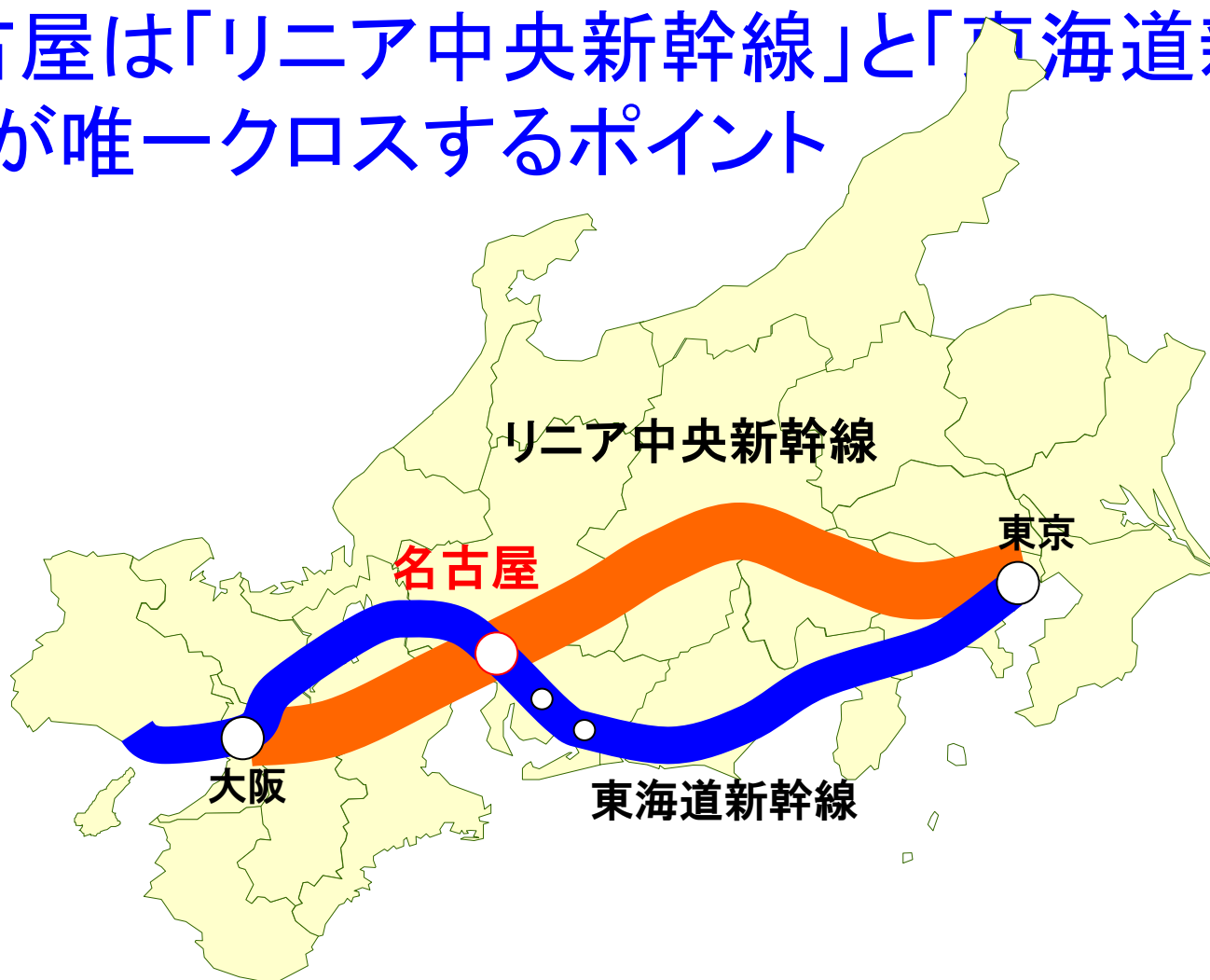
愛知県

# 3つのポイント

1. 交通の要衝「名古屋」
2. 大都市圏における大規模工事
3. 交通機関としての魅力の向上

# 1. 交通の要衝「名古屋」

名古屋は「リニア中央新幹線」と「東海道新幹線」が唯一クロスするポイント



# ①交通結節性の強化

- 乗換え時間の短縮
- シンプルで分かりやすい動線

名古屋駅  
↓30分↑  
中部国際空港

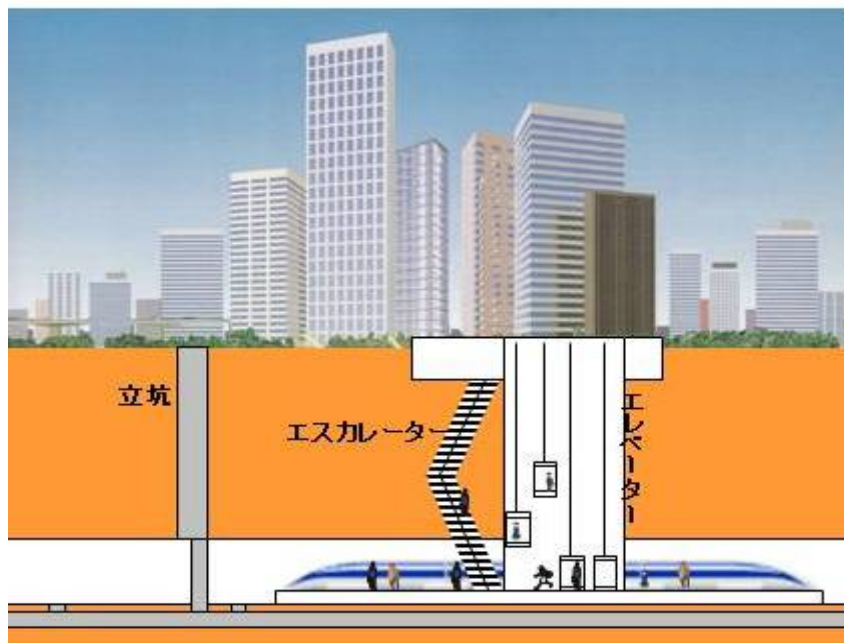
リニア中央新幹線



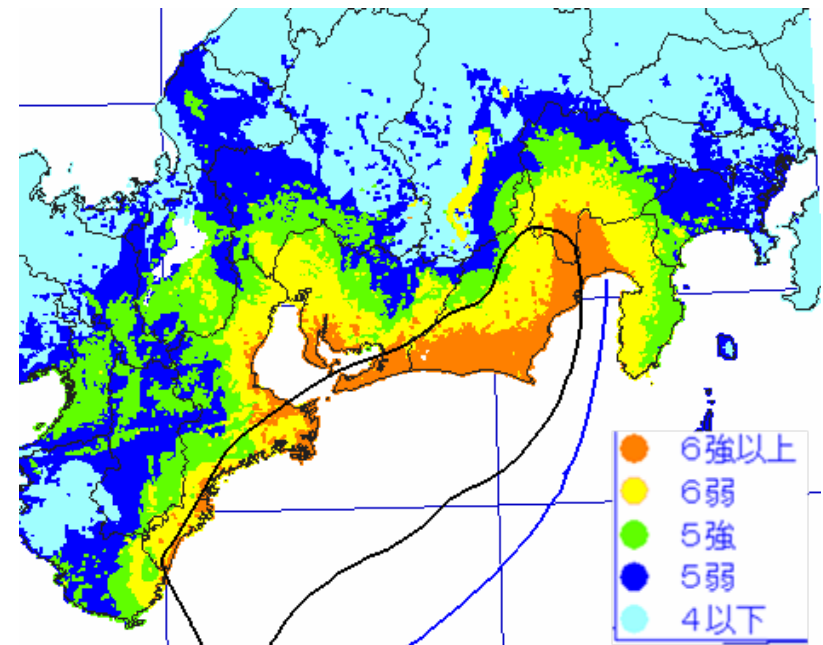
中部国際空港

## ②地震等の大災害への万全な対策

### ■ハード・ソフト面からの防災対策 最新の耐震技術の導入、避難誘導対策



大深度地下駅イメージ図



- 東海・東南海地震  
今後30年以内の東海地震の発生確率は87%、  
東南海地震は60%  
※中央防災会議調査報告書より

# ③拠点駅「名古屋」

## ■ 国際ビジネス交流拠点

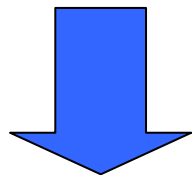
- ・ 中部国際空港と直結
- ・ ビジネスビルの集積

## ■ 大深度地下駅

- ・ 新たな大規模地下空間の出現



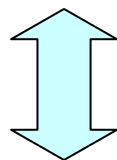
名古屋駅



国際的にも通用する、風格・ゆとり・開放感のある駅

## 2. 大都市圏における大規模工事

環境アセス、大深度地下利用など法律等に基づく諸手続きの進行



**ルートや構造、環境への影響等に関する県民への十分な情報提供と理解が大切**

# 3. 交通機関として魅力の向上

## ルートの約70%がトンネル区間

### ■車内の快適性・娯楽性

- ・車窓からの景色
- ・視聴覚サービス、インターネット



航空機内



#### ○東京都～大阪市間

| ルート      | 木曽谷   | 伊那谷   | 南アルプス |
|----------|-------|-------|-------|
| 路線の長さ    | 486km | 498km | 438km |
| 明かり区間    | 170km | 170km | 126km |
| 明かり区間の割合 | 35%   | 34%   | 29%   |

#### ○東京都～名古屋市付近間

| ルート      | 木曽谷   | 伊那谷   | 南アルプス |
|----------|-------|-------|-------|
| 路線の長さ    | 334km | 346km | 286km |
| 明かり区間    | 98km  | 98km  | 54km  |
| 明かり区間の割合 | 29%   | 28%   | 19%   |



最後に

# リニア中央新幹線の早期実現

## ■整備計画の早期決定

～客観的・中立的な判断～

## ■早期全線開業

～JR東海の自己負担による  
建設と運営～



愛知万博:JR東海超電導リニア館